

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

市内11小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、「地域の足を守るために」～市民のための公共交通のあり方～、と題し、自治会運営を担われているみなさまを中心に参加していただきました。会場でお聴きした提案や意見をお知らせします。

今後の市政に可能な限り反映させていただきます。

校区名	開催日時・場所	参加者数
下里小学校区	4月20日(月) 19:30 ~ 20:35 善防公民館	27名
タウンミーティングでのご意見		
No	意見概要	市の回答など
1	国道372号バイパス化の話は以前からあった。平成21年に下里区長会で早期実現促進会議を九会地区と作り、要望書を提出した。昨年6月に社会基盤整備プログラムに載り、明かりが見えてきた。しかし、このことについてフィードバックが無かった。今後のルートについて下里地区ではどのあたりになるのか。また、ルートの発表はいつ頃か。	国道372号線のバイパス化の進め方が分からず、県に要望していました。今の道の拡幅で十分、バイパス不要との県の考えがあり、ただ、頭を下げていても駄目。社会基盤整備プログラムの改定が平成26年と分かっていたので、将来、バイパス化となるように市が先行して市道の整備を行う。だから、バイパス化に協力をという交渉を進めました。県も市が先行するならということになりました。 鶉野から先については載っていない。バイパス化も全線の絵ができていません。市の整備する部分は概ね決まりつつあります。
2	県道玉野倉谷線の工事が実施されている。一昨年に三木宍粟線との交差点で歩道が整備された。今後、どのような工事が行われるのか。	後日、代表区長会で報告。 【代表区長会にて】 現在の工事は、県道の東側斜面の法面を起こして、自転車が通行できるように整備しています。 新たな歩道の設置については、西側で計画。

加西ふるさと春ミーティング 2015 質問等一覧

3	<p>交通網については、福崎・姫路・加古川から加西の手前までいい道が出来ている。小野も175号線が整備されている。加西は働く場所が少なく、外へ出て行っている。人が流れている。道の整備、交通網も不十分。土地は安く住みやすいが、若い人が住んでくれない。バスは姫路から社行きは小原でUターン、高砂から北条へは細工所でUターンしている。加西へ走ってくるバスは少ない。どうすればいいか。</p>	<p>道路整備が遅れていると認識している。最も急ぐのは国道375号線。次は南北道。計画はあるが眠っている。県に働きかけていきます。公共交通網の整備について、北条鉄道の赤字補填を含めて6,800万円使っています。神姫バスの赤字路線も補助しています。市民の利便性向上の為に予算を使っていきたい。ルートを増やし充実させるか、デマンド型のように予約して走るバスを導入するか検討を進めていきたいと考えています。</p>
4	<p>デマンドバス、タクシーは興味深い。下里地区にはコミバスも無く、不便なところがある。駅からの足が無い。駅からのコミバスを走らせてはどうか。また、中学生が減ってきて部活動が十分に行えない。練習や大会ができない。2つの中学校が合同でないと練習や試合ができないことがある。また、大会会場までのコミバスを出してほしい。個人負担を含めて検討してほしい。</p>	<p>全国的にデマンドタクシー、バスの利用実績はありますので、工夫しながら加西にあった導入を検討していきます。</p>